

適用規格		MIL-STD-348B			
定 格	使用温度範囲	-55 °C ~ +105 °C (95 %RH以下)	保存温度範囲	-55 °C ~ +50 °C (95 %RH以下)	
	電 力	-- W	特性インピーダンス	50 Ω (0 ~ 40 GHz)	
	特 殊 性	----	使用ケーブル		
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		—	—
電気的 性能	接 触 抵 抗	100 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コンタクト 4 mΩ 以下 外部コンタクト 2 mΩ 以下	○ ○	○ ○
	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	1000 MΩ 以上	○	○
	耐 電 圧	AC 200 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡, 絶縁破壊がないこと。	○	○
	電圧定在波比	周波数 0 ~ 40GHzにて測定する。	VSWR 1.3 以下	○	○
	挿 入 損 失	周波数 -- ~ -- GHzにて測定する。	--- dB以下	—	—
機械的 性能	単 体 挿 抜 力	φ 0.9195 ⁰ _{-0.0025} の鋼製ピンで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 0.4 N以上	— ○	— —
	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 --- N以上	— —	— —
	繰 り 返 し 動 作	500 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 中心コンタクト 6 mΩ 以下 外部コンタクト 4 mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ~ 100 Hz, 片振幅 1.5 mm, 加速度 59 m/s ² で 3 軸方向各 5 サイクル 試験する。△	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 1960 m/s ² , 持続時間 6 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
	ケーブルクランプ部の 引 張 り 強 度	--- mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が 発生するまで引張り, 最大荷重を確認する。	最大荷重 --- N以上	—	—
	環境的 性能	温湿度サイクルの 耐 湿 性	温度 -10 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 98 %中に 10 サイクル (240 時間) 放置する。	① 縁抵抗: 100 MΩ 以上 (高湿時) ② 縁抵抗: 1000 MΩ 以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○
温 度 サ イ ク ル		温度 -55 → -- → +105 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
塩 水 噴 霧		濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	VSWR 1.3 以下 (0~40GHz)	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△	2	DIS-D-00001843	TP. MATSUMOTO	TS. NOBE	17. 01. 30
備考 RoHS適合品			承 認	KY. SHIMIZU	16. 04. 07
△注 1.このコネクタのご使用はテストポート用途に限定いたします。			検 図	KY. SHIMIZU	16. 04. 07
			担 当	TP. MATSUMOTO	16. 04. 07
			製 図	TP. MATSUMOTO	16. 04. 07
試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図 番	SLC-368891-00-00	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	HK-LR-SR2	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL338-0079-0-00	△ 1/1